

コロナワクチン接種 Q&A



1 これまでに認められている副反応にはどのようなものがありますか？

現在日本で進められている新型コロナワクチンでは、接種後に注射した部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等が見られることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に消失しています。

| 発現割合 | コミナティ筋注 |
|--------|--------------------------|
| | 症状 |
| 50%以上 | 接種部位の痛み、疲労、頭痛 |
| 10～50% | 筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ |
| 1～10% | 吐き気、嘔吐 |

2 ワクチン接種後の生活で気をつけることはありますか？

ワクチンを受けた際には上記①にある副反応が起こることがあるため、接種当日や翌日は無理をしないようにしましょう。また激しい運動や過度な飲酒は控えるようにしましょう。

3 ワクチンを受けた後の発熱や痛みに対し市販の解熱鎮痛薬を飲んでもいいですか？

ワクチンによる発熱は接種後1～2日以内に起こることが多く、必要な場合は解熱鎮痛薬を服用するなどして、様子を見ていただくことになります。下記のような場合は主治医や薬剤師にご相談ください。

- ・他の薬を内服している場合、妊娠中・授乳中、ご高齢、胃十二指腸潰瘍や腎機能低下など病気治療中の場合
- ・薬などによりアレルギー症状やぜんそくを起こしたことがある場合
- ・激しい痛みや高熱など、症状が重い場合や症状が長く続いている場合
- ・ワクチン接種後としては典型的でない症状がみられる場合

※ワクチンによる発熱か新型コロナウイルスかを見分けるためには発熱以外に咳や咽頭痛、味覚・嗅覚の消失、息切れ等の症状がないかが手がかりになります。

(ワクチンによる発熱では通常これらの症状は見られません)

4 ワクチンを接種した日はお風呂に入れますか？

ワクチンを接種した日にお風呂に入っても構いません。

注射した部位を強くこすらないようにしましょう。

5 ワクチンを接種した後もマスクは必要ですか？

ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。引き続き皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。具体的には3つの密の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。

